



山口市

## 報道資料

平成30年1月24日

件名

山口ヒストリア創刊記念「続日本100名城講演会」について

内容

広報紙「山口ヒストリア」の創刊と「おおうちしやかた大内氏館・こうのみねじょう高嶺城」の続日本100名城選定を記念いたしまして、下記のとおり講演会を開催します。

記

- 1 日時 平成30年2月3日(土) 10時00分～12時00分(開場9時30分)
- 2 場所 山口県教育会館ホール(山口市大手町2番18号)
- 3 講師 なかいひとし中井均先生(滋賀県立大学教授・続日本100名城選定委員)
- 4 演題 「山口を守る山城・高嶺城」
- 5 聴講料 無料 事前申込み不要
- 6 定員 500人(先着順)
- 7 その他 駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関など、環境負荷の少ない交通手段での御来場に御協力をお願いいたします。

※午後から見学会も開催しますが、こちらはすでに定員に達しています。  
あしからず御了承ください。

### ★午後の取材について

見学者の安全確保のため、時間による車両の進入制限を設けております。また、取材用の駐車スペースも限られております。(別図参照)

報道機関の方にはご不便をお掛けして申し訳ありませんが、下記のルールに基づいて、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

12:00～14:20 ふもと駐車場から上は車両通行不可(見学者と同じ)

14:20～16:00 集合場所まで車両通交可、ただし取材用駐車スペースは林道途中の広場(景色のよいところ)とします、16時から見学者が下山を始めるため、車両はそれまでに下山してください

※午後の取材についての問合せ：山口市教育委員会文化財保護課 電話 083-920-4111

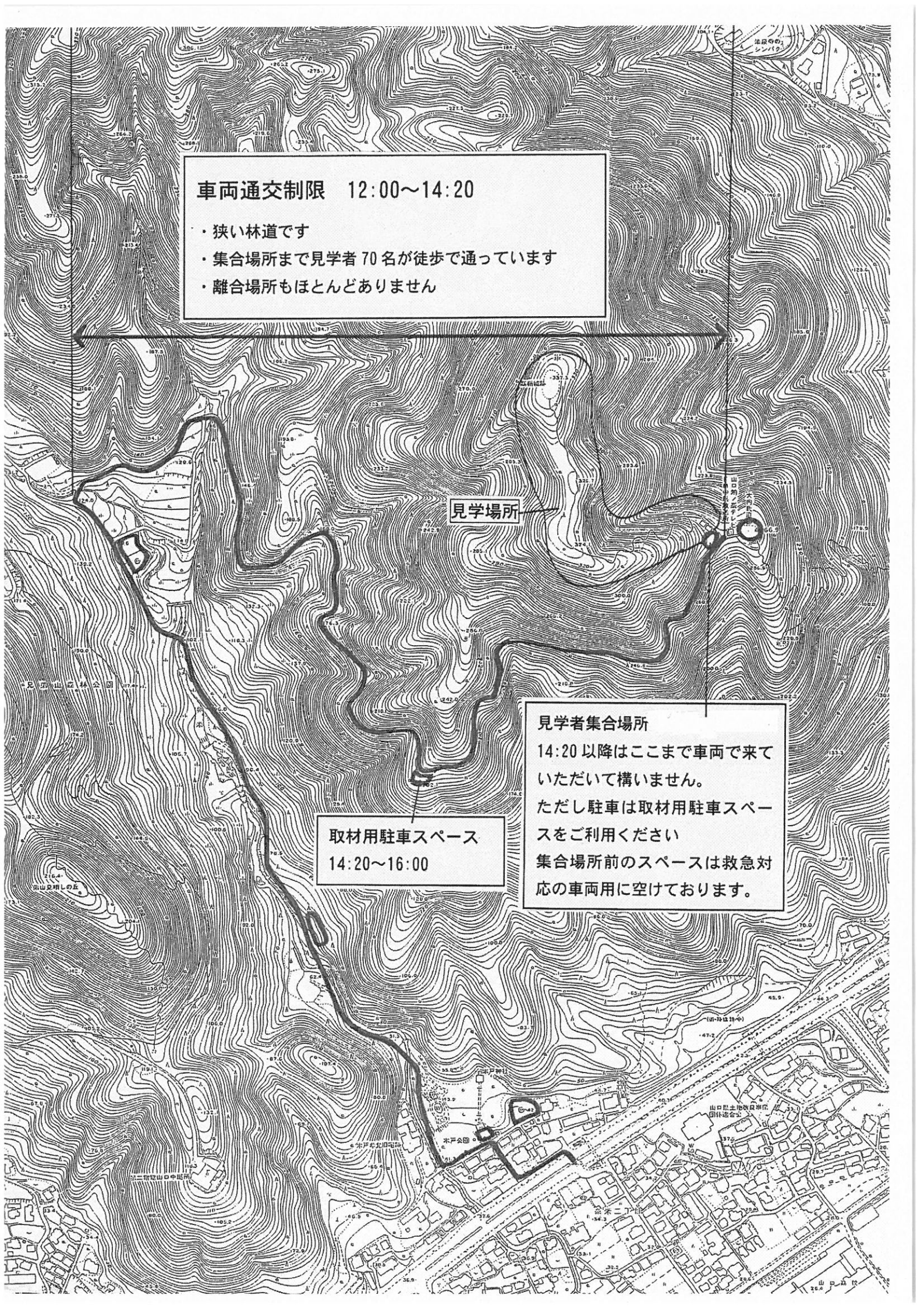
主催 山口市・山口市教育委員会

後援 公益財団法人日本城郭協会

問合せ 講演会について 山口市ふるさと創生部文化交流課 電話 083-934-2717

E-mail : [bunka@city.yamaguchi.lg.jp](mailto:bunka@city.yamaguchi.lg.jp)

見学会について 山口市教育委員会文化財保護課 電話 083-920-4111



**車両通交制限 12:00~14:20**

- ・狭い林道です
- ・集合場所まで見学者70名が徒歩で通っています
- ・離合場所もほとんどありません

**見学場所**

**取材用駐車スペース  
14:20~16:00**

**見学者集合場所**

14:20以降はここまで車両で来て  
いただいて構いません。  
ただし駐車は取材用駐車スペース  
をご利用ください  
集合場所前のスペースは救急対  
応の車両用に空けております。



祝！選定  
大内氏館&高嶺城

# 続日本100名城 講演会&見学会

## 2018.2.3(土)



●講演会 「山口を守る山城・高嶺城」

講師／中井均先生

(滋賀県立大学教授・続日本100名城選定委員)

会場／山口県教育会館ホール  
時間／10時～12時(開場9時半)  
聴講料／無料 ※申込み不要

(先着500人)

●高嶺城見学会

中井均先生と歩く高嶺城

時間／14時～16時

申込み／電話で文化財保護課まで

(☎083-920-4111) ※12月28日締切

対象・50人(応募者多数の場合抽選)

主催／山口市・山口市教育委員会  
後援／公益財団法人日本城郭協会

問い合わせ先

山口市文化交流課市史編さん室 〒754-8511 山口市小郡下郷609番地1  
電話：083-973-2438 FAX：083-973-2439 E-mail：s-hensan@city.yamaguchi.lg.jp

※講演会では要約筆記を行います。聴覚障がいをお持ちの方も安心して御参加いただけます。

※公共交通機関など、環境負荷の少ない交通手段での来場に御協力をお願いします。



平成 29 年 4 月 6 日 (シロの日) に大内氏館・高嶺城が続日本 100 名城に選ばれました。山口の礎を築いたのが周防守護大内氏です。大内氏が守護所と呼ばれる居館を構え、山口は大いに栄えました。

ところで中世の居館はその背後の山頂に詰城としての山城を築き、いざ合戦となるとこの山城に立て籠もりました。ところが山城は急峻な山頂に構えられたため、居館に比べるとほとんど顧みられることがありませんでした。

しかし、近年の山城調査が進むなかで改めて評価されるようになってきました。高嶺城は大内義長が毛利元就の侵攻に備えて築かれたと伝えられ、まさに山口を防御する要の山城であったことがうかがえます。その山容は山口に入るとどこからでも望むことのできるもので、単に防御の要だけであったのではなく、山口の象徴としての山城でした。

なお、山口を守る山城というと大内氏の時代の遺構と考えられがちですが、大内氏以後に山口に進攻した毛利氏も同様に高嶺城を利用します。現在残る石垣は実はこの毛利氏時代に築かれたものです。今回の講座ではこうした山口を守った山城・高嶺城の歴史と構造を分析したいと思います。(中井均)

# 講演会 山口を守る山城・高嶺城



高嶺城 石垣



高嶺城 主郭



「山口高峰古城図」(山口県文書館蔵)



高嶺城から見た大内氏館跡